

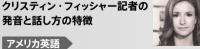
REACHING FOR THE MOON AGAIN

「月面着陸」の夢、再び

世界各国が息巻く21世紀の宇宙開発競争

1969年、アポロ11号宇宙船により人類が初めて月に降り立った。 それから50年以上の時が流れ、宇宙開発技術は年々進化を続けている。 インドの無人探査機が昨年、月の南極への着陸に世界で初めて成功。 世界各国で今再び、宇宙開発への競争が熱気を帯びている。

クリスティン・フィッシャー記者の 発音と話し方の特徴



速さ:★★☆ 発音:★☆☆ 語彙:★★☆ 総合:★★☆ [★聞き取りやすい←→★★★ 難しい]

rの発音が聞き取りやすい「スタンダード」なアメ リカ英語。シャドーイング練習のお手本におすす め。宇宙関連の固有名詞と数字がやや難しいが、 1つ1つの滑舌がしっかりしていて、意味のまとま りごとにポーズを丁寧にとっている。

キーワード

ニュースを聴く前にチェックしておこう



□full steam ahead	[fùl stì:m əhéd]	全速力で前進して、全力で取り組んで
□space race	[spéis rèis]	宇宙(開発)競争
□land A on B	[lænd]	A(宇宙船など)をB(天体など)に着陸させる
□uncrewed	[Ànkrú:d]	搭乗員が乗っていない、無人の
□lunar	[1ú:nər]	月の
□perfect	[pərfékt]	~を完成させる、仕上げる
□shoot for	[∫ú:t fɔ:r]	~を達成しようとする、目指す
□blanket A with B	[blæŋkət]	AをBで覆う
\square asteroid	[éstəròid]	小惑星
□existential	[ègzistén[ə]]	存在に関する

68 | CNN = ュース・セレクション 写真: Castleski/Shutterstock.com ENGLISH EXPRESS May 2024





月面到達から60年、新たな開発競争始まる



"We choose to go to the moon in this decade and do the other things/ not because they are easy/ but because they are hard."// (John F. Kennedy, then president of the United States, in 1962)

More than 60 years after those famous words,/ it was full steam ahead for a new space race in 2023.// Space agencies from around the world are once again competing to get to the moon,/ and this time, they're hoping to stay for good,/ leaving more than just flags and footprints.//

「われわれが1960年代中に月へ行き、そして その他の取り組みを行うと決めたのは/簡単だ からではなく/困難だからこそです」//(ジョン・ F・ケネディ 当時の米国大統領 1962年)

この有名な演説から60年以上を経て/2023年、新たな宇宙開発競争が全力で推し進められました。//世界中の宇宙機関が再び、競って月への到達を目指しています/そして今回、彼らが目指しているのは、月にそのままとどまり/単なる旗と足跡以上のものを残すことです。//



1962年9月12日、ケネディ米大統領は演説で米国が月を目指すべき理 由を熱弁した

理解のポイント

⋙ ① は分詞構文。ここは and to leave more than just flags…と考えるとよい。

reach

①《タイトル》《reach for》

~に手を伸ばす

②~にたどり着く

choose to do

~する方を選ぶ、~することに

決める

decade

10 年紀 ▶ ここでの this

full steam ahead

decade は1960年代を指す。 全速力で前進して、全力で取

り組んで

space race space agency compete to do

get to for good

flag footprint 宇宙(開発)競争

宇宙機関

~しようと競う、競って~する

~に到達する 永久に

旗

足跡